

恩納村告示第138号

恩納村新型コロナウイルス感染症予防機器等購入補助金交付要綱をここに公布する。

令和2年7月28日

恩納村長 長浜 善巳

恩納村要綱第14号

恩納村新型コロナウイルス感染症予防機器等購入補助金交付要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策（以下「防止対策」という。）に取り組む宿泊事業者が、その対策を行う際に要する経費に対し、予算の範囲内で、恩納村新型コロナウイルス感染症予防機器等購入補助金（以下「補助金」という。）を交付するものとし、その交付に関しては、恩納村補助金等の交付に関する条例（昭和52年恩納村条例第13号）及び恩納村団体等補助金交付規則（平成20年恩納村規則第4号）に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

(補助対象者)

第2条 補助金の交付の対象となるもの（以下「補助対象者」という。）は、村内において、旅館業法（昭和23年法律第138号）第3条に規定する許可を受けたもののうち、客室50室以上（沖縄県中部保健所登録客室数（令和2年7月6日時点）を基準とする。）を保有するものとする。

(補助対象経費)

第3条 補助金の交付の対象となる経費（以下「補助対象経費」という。）は、補助対象者が行う次に掲げる防止対策に要するものとする。

- (1) 令和2年3月1日から令和2年11月30日の間に新型コロナウイルス感染症の拡大を予防するために要した経費（備品等購入費、施設等改修費、外注費）
- (2) その他村長が必要と認める経費

(補助金の額)

第4条 補助金の額は、補助対象経費の額に3分の2を乗じた額（1,000円未満の端数は切り捨てる。）とし、別表に掲げる区分に応じた額を上限とする。

(交付の申請)

第5条 補助金の交付を受けようとする補助対象者は、恩納村新型コロナウイルス感染症予防機器等購入補助金交付申請書兼請求書（様式第1号）に、次に掲げる書類を添付し、村長に申請するものとする。

- (1) 領収書の写し
- (2) 実施状況が確認できる写真
- (3) 旅館業法の営業許可証の写し

- (4) 振込先口座の分かる通帳の写し
 - (5) その他村長が必要と認める書類
- (交付の決定)

第6条 村長は、前条の規定による申請書を受理したときは、速やかにその内容を審査したうえで交付の可否を決定し、その旨を恩納村新型コロナウイルス感染症予防機器等購入補助金交付可否決定兼補助金交付額確定通知書（様式第2号）により申請者に通知する。

(交付決定の取り消し及び返還)

第7条 村長は、虚偽その他の不正手段により補助金を受給した者に対して、補助金の全部又は一部の返還を命ずることができる。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、村長が別に定める。

附 則

この要綱は、公布の日から施行する。

別表（第4条関係）

客室数	補助金の上限額
50室～99室	1,000,000円
100室～199室	2,000,000円
200室以上	3,000,000円

様式第1号（第5条関係）

恩納村新型コロナウイルス感染症予防機器等購入補助金交付申請書兼請求書

年 月 日

恩納村長 様

申請者
住 所 _____
事業所名 _____
代表者名 _____ 印
電話番号 _____

恩納村新型コロナウイルス感染症予防機器等購入補助金交付要綱に基づく補助金の交付を受けたいので、下記に記載の事項について相違ないことを誓約し、同要綱第5条の規定により申請します。なお、補助金の交付決定及び額の確定がなされた場合には、補助金を指定の口座に振り込むようお願いいたします。

1. 事業所名： _____

2. 添付書類及び誓約書（確認欄に「レ」を記入してください。）

- 〔添付書類〕
- 対象経費の内容が確認できる領収書の写し
 - 施設内における実施状況の分かる写真
 - 旅館業法の許可証若しくは営業証明書の写し
 - 振込先口座の分かる通帳の写し
 - 村条例に規定する暴力団又は暴力団員と密接な関係ではありません。

3. 申請額： (1) 補助対象経費 _____ 円

(2) 交付申請（請求）額 _____ 円

※客室区分に応じた上限額又は補助対象経費の3分の2で1,000円未満切り捨てたい
ずれかの少ない額

4. 振込先口座

金融機関名	
支店名	
預金種目	
口座番号	
<small>カタカナ</small> 口座名義人	

様式第2号（第6条関係）

恩納村新型コロナウイルス感染症予防機器等購入補助金
交付可否決定兼補助金交付額確定通知書

令和 年 月 日

御中

恩納村長

申請のあった恩納村新型コロナウイルス感染症予防機器等購入補助金の交付について、
下記のとおり決定したので通知します。

記

1 交付します。

補助対象経費 _____ 円

交付決定額 _____ 円

※客室区分に応じた上限額又は補助対象経費の3分の2で1,000円未満切り捨てたいずれ
かの少ない額

2 交付しません。

理由：